



高島学園

中学校だより 【第18号】

令和5年 1月 31日

TEL36-0079 FAX36-8012

【文責 校長 浦島 容子】

○高島学園がめざすこと ～9年生の面接練習から～

3学期が始まり三週間が経ちました。1、2学期よりも時間が経つのが早く感じます。あっという間に1月が過ぎていきます。8年生が中心となった新しい生徒会がスタートしました。冬休み中に会議をもち、3学期から精力的に動いているのが目に見えてわかります。先日、給食放送がとても落ち着いていて、聞き手の心にしっかり届く放送だったので、給食委員に「素晴らしい放送でしたね。」と声をかけると、放送をした7年生が「ありがとうございます。」と答えました。7年生も生き生きと行動する姿が増え、成長を感じます。先週は雪が降り続けました。一人の生徒が「雪かきのスコップはどこにありますか？」と尋ねたことから、その後、雪をかく生徒がみるみるうちに増えていきました。すごい行動です。

9年生は受験一色になってきました。この時期になると中学生のまとめとして、緊張感をもってしっかりとした態度で生活を送る生徒が多くなります。受験の面接練習のために校長室に来る生徒もいます。この間、その生徒の受け答えに感心しました。

「あなたの中学校で大事にされていることは何ですか」と尋ねられると、「自主性が尊重されています。」と答えました。すると、「あなたはそれをどのようにとらえ、どのように行動していましたか」と続けて尋ねられました。「私は生徒会に入っていました。先生の指示を受けて動くのではなく、自分たちで考え、アイデアを出し合い、学校行事を創っていきました。また、司会をするなど人前で話す仕事を自らやってきました。」と話しました。また、この残りの中学生生活をどのように過ごしたいかをたずねたところ、「周りの仲間のことを思いやり、また、学校のことを大事にして、残りの生活を送りたい」と話してくれました。この生徒の行動はいつも変わりません。自分から挨拶をする、何事にも真面目に取り組むという落ち着いた態度で生活をしています。自分のこと、周りのことを考えて行動することの大切さを感じさせられます。これは、9年間学んできた成果であり、高島学園が目指す『確かな学力』『豊かな心』を身につけてきたということです。学校では、これからもこの二つが身につくよう取り組んでいきます。子どもの成長につながる声かけや支えを、家庭、地域でともにやっていきましょう。よろしく願います。

これから、9年生は県内私学、県外私学、そして県内公立の入試と合格発表等進路関係が続いていきます。ご家庭では毎日書類等を確認し、内容について話し合ってくださいよう願います。7、8年生は、学校の中心的役割をしてもらうこととなります。3学期は、4月につなぐ重要な学期です。日々の励ましをよろしく願います。

2 学期学校評価保護者アンケート結果

1学期の時に説明をしていましたが、「あてはまる」「ほぼあてはまる」という回答を合わせて80%を超えることを目指しています。「学校へ楽しく行っている」86%で、1学期より上昇しています。学校で大事にしていることを継続したいと感じていますが、一人ひとりの悩みや課題に寄り添い、支援や励ましに粘り強く取り組んでいます。また、「家庭でも挨拶をしている」89%で上昇していることもうれしいことです。しかし、「家庭学習の取組時間への達成」は38%でまだ十分ではありません。「学習への取り組みが意欲的になった」59%でした。学習への意欲は1学期よりも上昇しているのは、生徒のアンケートから確認していますが、自ら学習しようとする態度、「主体的な学び」を引き続き育てていく取り組みをしていきたいと思っています。今後とも、保護者の皆様と、学校と家庭の様子を共有させていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

○寒いけど温かい

3学期、寒い日が続きますが、いつもと変わらず、地域のいたるところのバス停や交差点では地域の方が登校を見守ってくださっています。また、おうちの近辺のいくつかのバス停を日替わりで見守ってくださっている方もあります。「ありがとうございます」と声をかけると、「行ける時だけしか行ってないで。」とおっしゃいます。が、地域を巡回してくださる姿をよく見かけます。朝読書にも来てくださり、寒い廊下で静かに読書をしてくださっています。こんな空気の中で、子どもたちが育っていきます。

おとりファームが広がりつつあります。地域の方の多大な支援をいただいています。強く深く根を張っていた木の株を抜き取り、土を耕し、畝を作り、荒れていた一画が生まれ変わりました。裏山のサルたちから畑を守る対策を考えてくださっている方もあります。今は雪をかぶっていますが、春が楽しみになりました。「学校のためやったら、さしてもらおうで」と言って作業をしてくださっています。ありがたいことです。



職員研修で地域の教職経験のある方と高島の教育について語り合いました。令和の新しい教育について深く考える機会となり、未来のまちづくりにつながる話し合いとなりました。

また、以前に改修したコンピューター室に棚を設置しようと考え、材料をどうしたものかと悩んでいたところ、弘部木材さんが木材を学校まで届けてくださいました。うれしいことです。今、生徒が制作にあたっています。



6年が経過する高島コミュニティ・スクールのおかげで、毎日温かい朝を迎えることができます。子どもたちのより良い成長のためにという

思いが地域に広がり、心強く感じています。今後ともよろしくお願ひします。

「主体性」が実を結ぶ

放課後に教室で、一人でごみを集めている生徒がいました。グラウンドで風に飛ばされたベンチを立てかけ、はずれた背もたれを直して、もとに戻した生徒がいました。道が凍った朝のこと、「交差点で転倒している人がいたので、どうしようかと思って。」と伝えた生徒がいました。誰かから言われたのではなく、自ら行動する生徒の姿に、より多く出会います。

以前に新しい学習指導要領では、子どもの「主体性」を育てることを重要としていとお話しました。「主体性」とは、「やる気」、「自ら行動をおこそうとする気持ち」とも言えます。この「主体性」を育むためのかわりが私たち大人にとって重要になりました。聴く、寄り添う、褒める、励ます、支える、語る、叱るなど、方法は、時に応じて違いますが、大事なことは、私たちのかかわりが『子どもたちの心に伝わる』ことです。根気と時間が必要です。ねばり強く、丁寧にかかわりましょう。これが一番の近道だと言えるでしょう。

子どもたちの「主体性」が、『確かな学力』と『豊かな心』を育み、『未来を切り拓く力』へとつながります。

2月の予定

1日(水)	人権の日
2日(木)	県内私立入試(3日まで) 6年部活体験②
7日(火)	県立推薦特色スポ文入試
9日(木)	6年部活体験③
10日(金)	漢字検定
14日(火)	県立推薦特色スポ文合格発表 9年テスト一週間前 放課後学習会
16日(木)	生徒会事業委員会
17日(金)	8年二分の一人式参加 6年部活体験④ PTA地区委員会 19:30
20日(月)	県立一般入試出願
21日(火)	9年期末テスト(22日まで)
24日(金)	7、8年放課後学習会
28日(火)	県立一般入試出願変更

※日課については学年通信で確認してください。

